

公益信託しまね文化ファンド 平成29年度 前期決定事業一覧

地域文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
1	和太鼓で奏でる石見銀山歴史物語 ～龍が導きし輝く歴史～	石見銀山歴史物語実行委員会	大田市	4・5月	1,400	石見銀山世界遺産登録10周年を記念し、結成30年を迎える「石見銀山天領太鼓」と市内の個人・団体で取り組む。銀山の写真や動画をバックに、語りと太鼓の響きで表現した創作和太鼓組曲を披露する。1部では、公演に向け一般公募したワークショップ参加者がその成果を発表する。舞台から石見銀山の価値や歴史を発信し、世界遺産の町に相応しい文化的地域を目指す。
2	図書「名物切の視点から 不昧公の茶道具観を探る」の作成・出版とそれに関連する事業	「不昧公の茶道具観」研究会	松江市	4～3月	500	茶道具の中で使われている『名物切』は松平不昧公によって初めて集大成され、後世に大きな影響を与えた。その道具観について市民参加で研究してきた成果を写真や解説で分かりやすく本にまとめ、広く頒布する。また、県民向けの研究発表会も開催する。2018年に不昧公没後200年を迎えるに当たり、あまり知られていない公の功績を顕彰する事業として取り組む。
3	イゾノノクニノフドキ 出雲国風土記 外伝伝説 大國主 ノノキ ジイ バア トウフ ケンズ 野城翁婆発起隊	野城翁婆発起隊	安来市	4～12月	300	平成22年から地元の有志で神話をベースにした地域興しに取り組んでいる。今回、出雲風土記の中で安来地域が稲作発祥の地と語られている点を捉え、団体オリジナルの漫画本を作成する。地域の歴史や伝承に興味を持ち、郷土愛を育てたいとのメッセージを込める。
			小計	3件	2,200	

芸術文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
4	第60回 夏季書道講習会・第60回 島根書き初め展	島根県習字教育連盟	浜田市	8月・1月	300	幼児から大人まで幅広い年齢層に書道を楽しんでもらい日本の文化として継承していこうと、講習会と書初め展を開催する。講習会では指導を受けて課題に取り組むほか、書道パフォーマンスなども行う。書き初め展は作品を公募し浜田と益田で展示を行なう。
5	美保関宴能	山陰でお能を楽しむ会	松江市	8月	700	日本を代表する伝統芸能の「能」と、地元の民謡を体感してもらおうと参加者を募ってワークショップを実施する。装束や面を使いながら、能の歴史や演目の紹介、楽器・謡の体験などを初心者でも楽しめるよう能楽師が指導する。また、会員自身が講師となり「関の五本松節」の体験講習を行う。
6	いわみ子供神楽フェスタ 20周年記念神楽大会	どんちっちサポートIWAMI	浜田市	6月	1,600	石見神楽の未来を担う子ども達のために浜田市内石見神楽13団体会を発足し、平成10年より開催してきた子供神楽大会の20周年記念事業。2日間にわたり、石見神楽ならではの祭の雰囲気を出した特設舞台上で子供達が取り組みの成果を発表する。また、現在子ども神楽に在籍している子供たちが意見交換するシンポジウム、20年間の活動を紹介する展示などを行ない、未来への礎とする。
7	三瓶山神楽大会	三瓶山神楽大会実行委員会	大田市	11月	500	大田の神楽の特色や文化的意義をアピールし、神楽文化の継承と発展を目指そうと会員団体を中心とした競演大会を開催する。幕間にトークショーを入れ、大田の神楽と三瓶山の歴史的関係を紹介する。また、出雲神楽と広島神楽を招聘し、大田の神楽の特色を浮き彫りにしていく。
8	万葉音楽祭2017 参	万葉音楽祭実行委員会	益田市	4月	400	石見神楽久城社中が、ロックバンド「Dragon Ash」のダンサーATUSHI、歌手の「Caravan」と神楽舞や奏楽で共演し、古典的な神楽の豊かな芸術性を広く発表する。社中の子ども神楽も「四神」でATUSHIと共演する。前座では益田市内で活動するアマチュアバンドが出演し、音楽祭を盛り上げる。

公益信託しまね文化ファンド 平成29年度 前期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
9	〈県民文化祭共催事業〉 佐田町文化協会創立25周年記念事業 子ども芸能大会2017～地方で受け継ぐ伝統と創造～	佐田町文化協会	出雲市	11月	1,000	子どもによる伝統芸能が数多く存在する佐田町を会場に、主に出雲圏域で太鼓やどじょう揃い、日本舞踊、よさこいなど文化活動に携わる子どもたちに成果発表の場を提供しようと開催する。また、大会を通して中高年の指導者から、芸事に関するマナーや礼儀作法を学ぶ機会とする。
10	第9回 出雲神在月市民芸術文化の祭典	出雲市文化団体連合会	出雲市	10月	700	出雲地域に伝わる伝統行事や古典・伝統芸能、ダンスやよさこい踊りなど、子供から大人まで幅広い分野・年代の団体が自分たちの活動を舞台で発表し、多くの方にとってもらうことで地域文化の活性化につなげようと企画する。連合会に所属しない団体や舞台経験の少ない団体にも広く声を掛け、新たなネットワーク作りも狙う。
11	掛合太鼓 結成40周年記念フェスティバル	掛合太鼓保存会	雲南市	11月	1,300	掛合太鼓に取り組む園児から中学生までと、掛合太鼓保存会・OBがそろい打ちをはじめとして、地元の名所・旧所などに因んだ曲や、「ふるさとの響き」と題した新曲などを舞台で発表する。また、県内で活動する太鼓や神楽団体が賛助出演し、ともに40周年記念公演を盛り上げる。
12	OH! HYGON	島根OH! HYGON実行委員会	出雲市	6月	1,300	クラシックバレエやコンテンポラリーダンス、ベリーダンス、フラメンコなど県内で活動する団体が、尺八や琴、ギターや太鼓など全く異なるジャンルとのコラボレーション舞台を披露する。演出や振付、作曲なども全て出演団体のオリジナルとする。ジャンルの垣根を越えた音楽と踊りの共演でそれぞれの分野の新たな魅力発見と、島根における舞台芸術の発展を目指す。
13	〈県民文化祭共催事業〉 プリマヴェーラ 13	島根県洋舞連盟	松江市	12月	3,400	クラシックバレエとジャズダンスの2団体に所属する会員約78名が、石見神楽の舞い手や和太鼓奏者との共演でオリジナル作品を上演する。1部は2団体が単独作品を披露する。舞踊を通して県内における芸術文化の浸透を図る。
14	ラメールアートフェスティバル2017	ラメールアートフェスティバル実行委員会	雲南市	11月	600	加茂町内の文化活動を盛り上げかつての元気を取り戻そうと昨年から実施している。参加者を募ってワークショップを行い、最後にその成果を舞台で発表する。今年は吹奏楽をテーマとし、神話を題材にした吹奏楽曲を作曲家の高橋宏樹氏に委嘱、公演で演奏する。委嘱作品は今後広く演奏活用し、郷土の音楽として浸透させていく。
15	雲南フェスティバルオーケストラコンサート	雲南フェスティバルオーケストラコンサート実行委員会	雲南市	5月	600	常設のオーケストラではなく、短い期間に県内各地から50人程度のメンバーを募り、年1回の公演を目指す。ソリスト・指揮者も島根に縁のあるアーティストを迎え、「オール島根」で取り組む。オーケストラ公演に触れる機会が少ない雲南で奏者の掘り起こしと育成を目指す。
16	コントラバスがあつまっちゃった コンサートin 松江	山陰コントラバス協会	松江市	9月	150	山陰両県出身または在住のコントラバス奏者が一堂に会し、コントラバスだけの演奏会を開催する。第2部では山陰出身のプロ奏者によるコントラバス講座を行い、講師との合奏を披露する。また、県内の学校を会場に公開ワークショップを実施する。重低音楽器ならではの魅力を発信する。
17	〈県民文化祭共催事業〉 第26回 県民手づくり第九コンサートin島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	200	合唱、オーケストラとも幅広い年齢層から約250人の参加者を広く募り、約7カ月の練習期間を経て12月の「第九」のステージを目指す。ソリストも島根出身者や縁のある人がつとめ、島根ならではの「第九」とする。1部は、今後活躍が期待される若手奏者にステージを提供する。
18	浜田少年少女合唱団 創立40周年記念演奏会(仮称)	浜田少年少女合唱団	浜田市	5月	900	団員の減少により2007年以降定期公演を中断していたが、創立40周年を記念し徐々に自主公演を開催する。40年間の活動の中で発表してきた曲を中心に、国際コンクールで演奏した曲や海外の合唱団体との共演曲など思い深い曲目を披露する。浜田地域における合唱活動の復興を目指す。

公益信託しまね文化ファンド 平成29年度 前期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
19	ヴォーカルアンサンブル レザミデュソンコンサート2017(仮称)	ヴォーカルアンサンブル レザミデュソン	益田市	7月	200	平成20年に結成し、宗教曲を特色に活動している。今回は市内のトロンボーンアンサンブルとの共演でジャズという新しい形のミサ曲に取り組むほか、難易度の高い曲にも挑戦する。また、馴染みのある唱歌やフォークソングもプログラムに入れ、親しみやすい演奏会を目指す。地元のフラダンスグループが賛助出演し、演奏会を盛り上げる。
20	第3回混声合唱団みずうみコンサート	混声合唱団 みずうみ	松江市	5月	300	平成17年に発足した平均年齢70歳の団体に約70人が活動している。パイプオルガンとの共演でアヴェ・マリアを披露するほか、ドイツ語の歌曲に初めて挑戦する。また、曲に合わせた絵を演出に使い、唄のイメージがより伝わるよう工夫する。照明やナレーションも団員手作りとし、多くの人を楽しんでもらえる演奏会を目指す。
21	あの頃のお恋路(れんじ)うたのフェスティバル2017	あの頃のフォークソングライブの会	出雲市	5月	300	出雲市内を中心に活動する40～60代の音楽愛好者が主体となり、様々な「うた」をテーマにフェスティバルを開催する。会場ギャラリーでは「詩」「俳句」「川柳」など文芸作品を展示し、ステージでは地元で活動するアマチュア団体が歌や踊りを披露する。出演者・作品とも市民参加を募り、「うた」をコンセプトにした交流の場とする。
22	えくぼニコニココンサート	えくぼ	出雲市	10月	200	音楽で地域を元気にしようと、地域で活動しつつも発表の機会が少ない団体を募り毎年開催している。歌や踊り、伝統芸能など多彩なジャンルの団体が出演し舞台経験を踏むことで、更なるレベルアップと継続活動の励みとなることを目指す。
23	第3回 やまびこ星空コンサート	やまびこ星空コンサート実行委員会	出雲市	9月	300	佐田町吉栗の郷で、夕方から夜にかけ静かな環境を生かしたコンサートを開催する。地元で活動する舞踊、太鼓、演劇などの団体のほか、高校吹奏楽部が出演し、多彩なステージを繰り広げる。観客と出演者が一緒に歌う時間も作り、会場一体で音楽の楽しさを分かち合う事業を目指す。
24	音フェスin隠岐の島2017	音フェスin隠岐の島実行委員会	隠岐の島町	5月	300	隠岐で音楽活動を行う有志が中心となり、隠岐を主体とした手作りの音楽フェスタを開催する。出演者は隠岐島内からジャンル問わず公募するほか、本土で活動するアマチュアミュージシャンにも声を掛ける。音楽を通じて島内外、また世代間交流を図り、隠岐の音楽文化活性化を目指す。
25	世界のトップパーカッショニストによるリズムワークショップ	出雲国際アート交流実行委員会	出雲市	6月	300	国内外で活躍する打楽器奏者の加藤訓子氏を講師に招き、子どもたちを対象にした打楽器講習会を開催する。地域資源を活用した手作り楽器やログドラムを使い、今まで打楽器に触れたことの無い参加者にも楽しめる時間とする。一流奏者との交流を通し、「世界」を感じ取る機会とする。
26	たきのがっこう2017	たきのがっこう2017実行委員会	出雲市	7・9・10月	600	昨年に続き、学校スタイルでのワークショップを開催する。今回は、「声のお絵かき教室」「自然音と生活」「平家物語と語りの世界」をテーマに開催する。各時間とも、音楽や文学に対する先入観に捉われず、参加者自身の考えで自由に表現できるプログラム展開を図る。多岐地域に文化的活動を根付かせ、文化の面から人口流出に歯止めをかける効果を狙う。
27	とみやま彫刻フィールド・アート・ワーク	島根県現代彫刻振興委員会	大田市	11月	400	廃校となった富山小学校を会場に、造形美術全般に関する体験事業を開催する。教室を会場にしたインスタレーションや棚田での野外彫刻展、竹や島根県産の材料を活用したものづくり教室などを行う。富山の美しい風景を生かし、地域に根付く現代美術を発信する。

公益信託しまね文化ファンド 平成29年度 前期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
28	〈県民文化祭共催事業〉 第11回 しまね写真展	島根県写真家連盟	松江市	5月	300	島根県民および島根県に関心のある人を対象に、自由な発想で撮影した写真を広く募り、県立美術館のギャラリーで5日間にわたって写真展を開催する。昨年から高校写真展を併設したほか、経験の浅い人にも気軽に参加してもらおうと、携帯での写真も受付けている。写真を通して島根の魅力を再発見する事業でもある。
29	〈県民文化祭共催事業〉 第26回 しまね映画祭 (しまね映画塾2017)	しまね映画祭実行委員会	大田市	6~ 11月	3,300	平成15年より実施している映画制作ワークショップで、一般公募で集まった参加者たちがスタッフ・キャスト合同の撮影チームを編成し、合宿形式で短編映画を作る。毎年10作品程度が完成し、開催地で上映発表会を行う。映画作りを通して島根の良さや地域の魅力を再発見する機会にもなっている。
			小計	26件	20,150	

国際文化交流

単位:千円

	事業名	団体名(団体所在地)	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
30	モーツァルトプログラム ドイツ公演事業	日独クラシック音楽文化交流 実行委員会(松江市)	ドイツ	8月	1,700	県内で合唱やオーケストラ活動に関わる有志がドイツを訪問し、大聖堂と修道院で開催される音楽祭でモーツァルトの楽曲を演奏する。現地の演奏家や合唱団との共演も行う。ドイツ公演をきっかけにドイツの演奏家とのネットワークを構築し、島根への還元を図るとともに相互交流の足がかりとする。
31	日韓音楽相互交流事業	日韓音楽交流実行委員会 (松江市)	韓国・松江市・出雲市	8~ 10月	400	昨年に続き、韓国最大のジャズフェスティバルに出演し島根での音楽活動を紹介する。今回は、会員たちが大邱市内の中高生に楽器の公開レッスンも行う。その後、韓国大邱芸術大学ジャズ科の教授達が来県し、県内の中高生を対象にジャズの講習会を実施する。ジャズを通して国際交流を図る。
32	2017年 日印文化協会締結60周年・国 交樹立65周年 石見神楽インド公演	浜田石見神楽社中連絡協議会 (浜田市)	インド	11月	2,000	インドの3都市(ニューデリー、ベンガルール、チェンナイ)において石見神楽の公演を行い、一般市民の方に神楽を通じて島根の伝統や歴史、風土を紹介する。ニューデリーでは日本人学校を訪問し、日本の伝統芸能に学んでもらおうと神楽舞のワークショップを実施する。インドとの経済交流や大学間での協定が進む中、伝統芸能による文化交流を図る。
33	益田系操り人形英国公演	益田系操り人形保持者会 (益田市)	イギリス (ロンドン、 ブリッチ)	11月	400	日本国内でも非常に古い形態をとどめたまま上演される糸操り人形で、地元の保持者会によって継承活動が行われている。昨年に続き、英国において市民向けの公演とワークショップを行う。今回は、大学研究者や人形劇場の専門家とも交流、国際的評価を得ることで恒久的な文化交流の契機とする。
			小計	4件	4,500	
			合計	33件	26,850	単位:千円